

県道西大寺山陽線事業再評価資料作成業務委託（８－１） 業 務 仕 様 書

1. 業務概要

本業務は、県道西大寺山陽線(L=1.1km)において、事業再評価資料を作成することを目的とする。

2. 業務内容

2.1 事業再評価資料作成

1) 設計計画

業務の目的・主旨を把握したうえで業務計画書を作成し、監督員に提出する。

2) 事業再評価資料の作成

①将来交通量推計

平成 27 年道路交通センサスペースの令和 22 年将来 OD 表及び将来ネットワークデータ(岡山市から貸与)をもとに、計画路線の将来交通量を推計する。

将来交通量の推計パターンは以下の通りとする。

●表 推計パターン

推計パターン	内 容
パターン 1	計画路線を整備する場合
パターン 2	計画路線を整備しない場合

②費用便益分析

将来交通量推計結果をもとに、計画路線の費用便益比を算出する。

③感度分析

算出した費用便益比に対し、交通量(±10%)、事業費(±10%)、事業期間(±20%)の感度分析を実施する。

3) 残工事の概算工事費の算出

現地調査及び工事出来高図などより施工済み箇所を把握した上で、最新の設計成果をもとに残工事の数量計算書を作成し、概算工事費を R8 年度単価で算出する。その際、JR アンダー部については、岡山市が提示する概算工事費を反映させる。

4) 事業費の増額算出

前回再評価時の事業費から上記残工事の概算工事費の増額分を算出するとともに、増額理由についても整理する。

5) PM工程表の作成

上記残工事箇所の PM 工程表の作成を行う。その際、JR アンダー部については、岡山市が提示する工期を反映させる。また、事業年度毎の施工箇所を示した概要平面図の作成も行う。

6) 報告書作成

業務成果について報告書にとりまとめる。

2.2 打合せ協議

業務を行う上で必要な協議を行う（業務着手時、中間打合せ 2 回、成果物納入時）。

3. 成 果

報告書 1 部、電子媒体 1 部